

平成 29 年 6 月 26 日

特任研究員の公募

このたび、東京大学新領域創成科学研究科・サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム (GPSS-GLI) では下記の要領で特任研究員を公募します。

記

1. 採用人員 サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム 特任研究員 若干名

2. 公募の趣旨

サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム (GPSS-GLI) は、21 世紀における人類存続のキーワードのひとつであるサステイナビリティをめぐる多様で複雑な課題を解決し、サステイナブルな社会の構築に貢献できる人材を養成するための博士課程プログラムとして、平成 24 年度に開設された英語のみで教育をおこなうプログラムです。本プログラムは、博士課程 5 年一貫教育体制のもと、国際経験（海外演習・国際インターンシップ）に裏付けられた高いコミュニケーション能力や、深い専門性と幅広い教養にもとづく俯瞰力・提案力を備え、国際的に活躍できる人材の養成をめざします。

本募集により採用される特任研究員は、GPSS-GLI のプログラム担当者である教員およびその協力教員のもとで GPSS-GLI のさまざまな演習や講義の内容の構築に寄与すること、さらに平成 30 年 3 月末をもって終了する「博士課程教育リーディングプログラム」の成果の取りまとめに貢献することが期待されます。本特任研究員の適任者選定に当たっては、サステイナビリティ学にかかわるいずれかの既存分野において確かな学術的実績を持つとともに、サステイナビリティにかかわるフィールドでのさまざまな演習の構築や実践に関われること、国際的な教育カリキュラムの運営に貢献できる国際経験（日本以外での国における研究教育経験を含む）があることを重視します。

以上のような教育活動に対する熱意を持ち、国内外の多様なフィールド演習を含む教育プログラムの実施に幅広い視野から積極的に取り組んでいただける方の応募をお待ちします。

3. 専門分野、必要とする能力など

- 1) サステイナビリティ学に関連するテーマ（気候変動、資源管理、生物多様性、環境計画、都市・地域計画、農村開発、食の安心・安全、保健衛生、水資源管理、環境政策、国際社会・地域社会のガバナンスと経済、環境倫理等）のいずれかについて卓越した研究実績を有すること
- 2) 国際的な調査研究の実績を持ち、国内外のフィールド演習の構築と実践にかかわれること
- 3) 教育研究にかかわる学術的なコミュニケーションを英語でおこなえること。
- 4) 採用時点で博士の学位を有すること。（応募時点では学位取得見込み可）

4. 提出書類

- 1) 履歴書（東京大学統一様式 http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html による）
- 2) 研究業績目録（査読付き原著論文、著書、その他に分けること）
- 3) 主要業績（論文、著書）1 編についての印刷物（またはそのコピー）を 1 部
- 4) これまでに行ってきた研究およびもしフィールドワークの経験、および、国際的な研究教育経験が

あればその概要（1000 字程度）

- 5) 今後の教育研究に対する抱負（1000 字程度）
- 6) 応募者について参考意見を伺うことのできる方（1 名）の氏名および連絡先

5. 勤務場所

勤務場所：東京大学柏キャンパス

6. 公募期間

公募は随時受け付けます。ただし、応募書類は到着順に審査し、適任者（若干名）の採用を決定し次第公募を締め切ります。

提出書類送付先

〒277-8563 千葉県柏市柏の葉5-1-5

東京大学 大学院新領域創成科学研究科・教授 味埜 俊 宛

（封筒に、「サステナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム 特任研究員 応募書類在中」と朱書し、簡易書留または宅配便など手元に送付票が残る手段で送付してください。応募書類は返却しません。）

7. 着任時期・任用期間

平成 29 年 8 月 1 日以降任用開始、平成 30 年 3 月 31 日まで。（更新なし）

8. 問い合わせ先

東京大学 大学院新領域創成科学研究科・教授 味埜 俊（原則としてメールでお願いします）

E-mail：mino*mw.k.u-tokyo.ac.jp（*に@を入れて下さい）

電話&FAX：04-7136-4814

以上